

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	いちばん星 三之丸校		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 18日		2026年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 36	(回答者数)	27
○従業者評価実施期間	2026年 2月 18日		2026年 2月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

## 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異年齢層を包含する統合的支援	小学生、中学生、高校生の段階的な支援の連続性を確保するため、ライフステージごとの課題に応じた支援を実施しています。	さらに充実を図るため、支援内容の検証・評価を行い、必要に応じて支援内容の改善を実施していきます。
2	保護者への支援	子どもに関する困りを保護者と共通理解として、状況に応じて学校や相談支援事業所等の関係機関と連携を図りながら支援体制を整えています。	より、送迎時のフィードバックを丁寧に行い個別の面談など実施していきます。
3	将来を見据えた支援	保護者の方から将来のご希望やニーズを丁寧に伺い、支援内容に反映しています。子どもたちの実りある経験として『公共交通機関を利用する活動』『買い物体験活動』『社会参加プログラム』など計画的に取り入れ、将来の自立や社会生活に繋がる力を育てる支援を実施しています。	就職に関する活動(職場体験)などもプログラムに取り入れていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の業務負担の増加	利用者数の増加や長期休暇期間中の利用拡大により、職員の業務負担が増えています。	支援記録をエクセルなどでデジタル化し、手書き業務の効率化を図っていきます。
2	利用児童の増加に伴い待機児童の増加	共働き世帯の増加に伴い、利用ニーズが高まっています。	他事業所の紹介を行っていきます。
3	児童の活動や支援に対する準備	物価の高騰によりクッキングの材料、おやつ購入、外出時の費用など保護者負担が増加しています。	子どもが楽しみながらコストパフォーマンス良く参加できる活動を検討していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2026年3月3日					利用児童数 56	回収数 27
いちばん星 三之丸校								
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	1	0	1	活動スペースが十分にとられていません。段差がなく広く確保されています。集中できる個室があって助かりま	活動場所に余計なものを置かないなど安全面に十分注意しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	0	0	1	利用者に対して適切だと思います。どこの事業所でも言える事だが適切ではあるがギリギリで大変そうではありま	適正な人員配置で子どもたち一人ひとりに寄り添った支援を提供しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	2	0	4	事業所内に入る機会がありませんので記憶が曖昧ですがトイレ等どんな子でも使える環境だったと思います。	施設内は段差はほとんどなく安全面に配慮しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	0	0	0	きれいにされています。過ごしやすい環境だと思います。	毎日の清掃を行っています。児童の状態にあわせ個室での対応もしております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	1	0	0	自立に向けた支援をしてもらっています。子どもたちのことをよく理解し、必要に応じた支援をされています。	職員間での情報共有を行い、子どもたちにあわせた支援を心がけています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	0	0	1	説明していただいた内容と実際の支援が一致していると思います。	子どもたちの好きや得意を伸ばせる支援に努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27	0	0	0	ヒヤリングをしっかりとされた個別支援計画になっていると思います。	子どもたちにワクワクしてもらえるような支援計画を作成してまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	0	0	2	項目、支援内容は適切に設定されていると思います。目標をもって活動に取り組みしており、積極的に学んでいるように思います。	保護者、子どもへの聞き取りを行い、一人ひとりにあわせた支援計画を作成してまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	0	0	0	計画に沿った支援が行われています。集中力がないため、個別対応してくれています。	職員間での情報共有を行い、統一した支援ができるよう努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	1	0	2	自転車練習や電車に乗るなど、様々な活動をしてもらっています。毎週色々なプランを立てて活動してくれていま	今後とも子どもたちが楽しく伸び伸びと過ごせるように工夫してまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	1	5	11	課外活動はあるが児童クラブは聞いたことがありません。地域のイベントにも参加しています。	ご希望があれば、交流や活動の機会を検討します。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	0	0	0	分かりやすく説明がありました。利用前に丁寧な説明があったので安心できました。	ご契約時には丁寧な説明を心がけております。必要に応じて随時説明させていただきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	0	0	0	説明していただいています。対面で説明がありました。	計画作成時には説明を実施しております。必要に応じて随時説明させていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	2	4	6	些細な相談にもっていただいています。通っている放デイの先生達との情報交換の場に参加させてもらいまし	不定期に講師を招いて家族参加できる活動を行っております。ご希望があれば、その他研修も検討します。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	0	LINEで気軽に子どもの状況を伝えることができます。親身に聞いて頂き感謝しています。	連絡帳、電話、面談などにて出来る限りの情報共有、理解を深めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	2	1	2	困ったときに相談、助言をさせていただきます。一緒に考えてくださっています。こどもの活動や様子を教えてもらい助言をもらっています。	気軽に相談していただけるように保護者とのコミュニケーションを図り、より良い支援に繋げてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	0	0	2	優しく適切なアドバイスをしてくれています。職員の方が親身に対応してくださっています。	寄り添った支援を今後も心がけてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	7	5	8	なかなか難しいかもしれませんが保護者交流やきょうだいも参加できるイベントがあったらぜひ参加したいと思います。電話する機会があった時等には家族の話聞いてもらっています。	ご希望があれば、保護者会を開催するなど交流の機会を検討してまいります。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	0	0	0	いつでも聞いてくれて話しやすい環境であり、対応してくださっていると思います。迅速かつ丁寧に対応してくださっています。相談にすぐ対応していただき安心です。電話ですぐ対応して	些細なことでも見逃さず、迅速に保護者に報告するなど苦情になる前に対処できるよう心がけております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	0	0	0	子どもへの配慮や顔色も見ながら伝達していただいています。子どもの様子がおかしい時は細かく伝えてくれるためより早く気づきやすいです。	電話、面談でも相談支援を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24	2	0	1	Instagramで知ることができとても嬉しく思います。SNSで様子がわかるので更新を楽しみにしています。	ホームページで日々の活動や子どもたちの様子を発信し、行事予定などはLINEにてアナウンスしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	0	0	2	管理がしっかりされていると思います。留意されていると思います。見えない部分のためわかりません。	全職員へ徹底するよう指導し、今後とも十分に注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	6	保護者だけでなく子どもにも分かるように訓練が実施されています。地震の時すぐ電話をいただけて安心できました。	各マニュアル策定と職員への周知を行っています。必要に応じて随時、保護者に周知・説明していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	1	0	5	避難訓練もあり助かっています。地震の時に対応、連絡ともに早くとても安心しました。訓練はちょっとわかりやすい。	年に2回、地震と水害、火災の防災訓練を実施しています。またBCPをもとにした訓練も実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	2	0	2	安全を第一に支援していただいています。	保護者とも連携をとりながら、安全確保に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	0	0	0	すぐ連絡がきて対応してくださいます。何かあればすぐに教えてくれます。	安心して通っていただけるよう迅速な対応を心がけております。事象は職員間で共有し再発防止に努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	27	0	0	0	だんだんと信頼関係も築けてぐんと安心して通所できるようになりました。安心できる居場所になっていると感じ	子どもたちとのコミュニケーションを大事にし、安心して過ごせる場所であるよう努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	3	0	0	利用者の人たちとも仲良くなり楽しみにしています。放デイのおかげで毎日笑顔でかえってこれています。	愛情、包容力、忍耐力を持って子どもたちの支援サポートをしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	0	0	0	大満足しています。色々な体験をさせてくれることに感謝しています。よくしてくださりいちばん星に出会うことができて本当に良かったと思っています	お子さま、ご家族の皆様のために、目いっぱい支援させていただきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		いちばん星 三之丸校			公表日		2026年 3月 3日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	活動が行いやすいように広いスペースを設けております。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	基準人員に加えて3名以上配置しております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	各活動に取り組みやすいよう導線を大切にしています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日清掃を行い清潔を保っています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個室もあり状況によって利用できるようにしております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	活動後に振り返りを行い、職員間で情報共有をしております。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	評価表でいただいたご意見を真摯に受け止め、日々の業務改善に繋げてまいります。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	普段の業務の中で意見を発言する機会を設け、改善に繋がられています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	第三者委員を設置しております。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	毎月社内研修を行い、2か月に1度外部研修に参加しております。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	2025年3月公開しています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	利用開始前にアセスメントを行い、細かくヒアリングした上で支援計画を作成しております。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	児童の支援について、職員間で意見交換を行い最善策の検討をしております。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	療育前に情報共有し、職員全員で統一された支援を心がけています。	実施していますが、より徹底していきます。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	サービス提供時間終了後、当日通所した児童についてスタッフミーティングをい、翌日以降の支援に活かしております。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	必要に応じて学校や相談支援事業所と連携をとりながら支援内容を設定しております。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	全職員で話し合い、様々なプログラムを作成しております。			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	季節の行事や製作、外出など子どもが楽しめる活動を計画しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	基本的には個別にて対応し、状況に応じて小集団で対応しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	療育前に、職員間で情報共有や伝達事項の確認を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	サービス提供時間終了後、当日通所した児童についてミーティングを行い、翌日以降の支援に活かしております。	送迎や業務終了時間の関係で業務内容によっては翌日の振り返りになる場合もあります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	2	活動記録表を用いて支援の検証、改善につなげております。	支援終了後、情報共有を行い、支援の改善に繋げていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的にモニタリングを行い、児童一人ひとりにあうように計画の見直しを行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	自立支援、創作活動、地域行事への参加、余暇を楽しむなどの支援を行っております。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	児童にスケジュールを立ててもらい、自己選択、自己決定の機会を設けています。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者を中心に参画しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	協力医療機関を設け、連携して支援できるようにしております。	全職員に共有しています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	年間計画、行事予定等の交換は一部保護者の協力もいただいておりますが、下校時間の確認や連絡調整等は行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	児童発達支援事業所等の情報共有を行っております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	相談支援事業所と支援内容の情報共有を行い移行に繋げております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	保護者承諾のもと、受診該当児童の情報提供を画面にてさせていただいております。	情報提供をしてもらった際には、職員間で情報共有を行い、支援に活かしていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	地域マルシェや公園各地にて地域の子どもと活動することがあります。	放課後児童クラブや児童館との交流はご要望があり次第検討させていただきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6		協議会に加入していません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時や保護者との連絡帳、または個別での電話対応、面談にて状況を共有させていただいております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	講師を招いて家族参加できるプログラムを行っております。	悩みや不安解消のための保護者の助言やアドバイスを行っております。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	利用開始前に利用契約、重要事項説明書にて詳しく説明しております。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	定期的に児童、保護者に聞き取りを行い意向を確認しております。		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	計画作成時には、保護者に直接支援内容の説明を行っております。		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	保護者からの相談があれば、必要に応じて面談や電話対応にてアドバイスを行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		保護者から希望があれば交流する機会を検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	必要に応じて対応できるよう受付窓口を設置しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	定期的に予定表や活動内容を発信しております。個人情報に留意しながらSNSで情報発信をしております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	全職員にて徹底した管理をしております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	保護者や子どもの状況に合わせ、相談できる環境を設けております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	地域行事への参加はしています。	随時見学体験受け付けております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	保護者には契約時に説明をしております。定期的に訓練を実施し、迅速な対応が出来るようにしております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	策定されたBCPをもとに、訓練、研修を実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	保護者への聞き取りをもとに確認、対応しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	医師の指示によるアレルギー情報については、保護者により細かくヒアリングの上、対応しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	活動案を作成し、事前の安全管理に努めております。安全管理について職員間での情報共有も行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	保護者とも連携をとり、安全管理に努めております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハット、事故報告書は別途ファイルにて作成し職員間で共有しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	入社1か月以内の虐待基礎研修及び1年に4回の虐待研修を社内にて実施しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	現在までに身体拘束を行ったことはありません。身体拘束適正化のための指針を作成し職員研修を行っています。		